

力道山、空手チョップ、白黒テレ
ビ、王、長嶋、金田選手にあこがれ
て夢中に遊んだなつかしい：昭和の
時代。

マリン児島地区社協が発足して13
年になります。諸先輩の意志を受け
継ぎ地域福祉を目的に各種行事を実
施しています。中でも子供とのふれ
あう「昔遊び体験会」、高齢者を対
象とした「高齢者サロンのつどい」
「健康ウォーク」等は参加者も多く
明るい楽しい催しの一つです。

私は、平成18年に倉敷市災害ボラ
ンティアコーディネーター養成講座



を聞いたり被災者に「どうしてほしい」「何が必要か」「こんな事に苦労した」等世話をした人にも話を聞き今後の活動に活かしたいと思つて

を受講して防災活動を通じて自分に出来るボランティアを行っています。今までに連絡会会員と一緒に水害を受けた地域に行つて当時の様子

地域のために自分にできる
ボランティア

マリン児島地区社協
事務局長 森本 忠



た。今もなお被災した人達は日夜懸命に頑張っています。ボランティア活動が地域の支えとなつてほしいと願っています。



パトロール隊員求む

今年の連絡会議

1年の反省を主体とした安全パトロール連絡会議が2月22日(水)児島小学校、児島警察署、児島小学校、パトロール隊代表、マリン地区社協が出席の上開催された。

パトロール隊員からは、子ども達との接点で喜びを感じたり、元気を貰つたりの嬉しい話から隊員が高齢化しております若い隊員の参加を求める等、共通の課題も出された。



活発な意見や要望が出された連絡会議

安全パトロール感謝の会

児島小学校全児童参加



2月6日(月)朝、児島小学校体育館に全校児童が集合し、マリン安全パトロール隊に対し学校主催の「感謝の会」が今年も盛大に開催された。

マリン鬼島だより

平成29年4月発行
マリン児島地区
社会福祉協議会
(児島小学校区)
事務局☎473-2432
印刷：(株)タチバ印刷

兒島小学校 5年 柏尾 悠羽



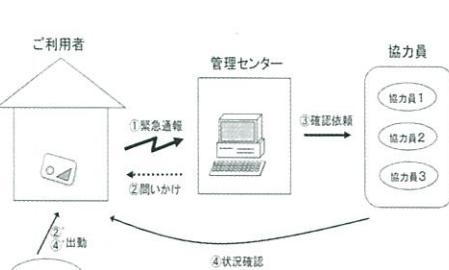
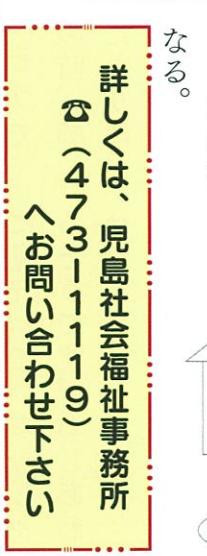
代表で挨拶の柏尾悠羽さん

今日はおいそがしい中来ていただ
いて、ありがとうございます。暑い
夏も寒い冬も毎日、私達のためにパ
トロールをしてくださっているおか
げで、いつも安全に登下校ができて
います。「おはよう」「おかえり」
など、声をかけてくれるので安心し
ています。こんなにもたくさんの方
が見守つてくださっているかと思う
と私たちも心強いです。本当にあり
がとうございます。これからも私たち
を見守つてください。よろしくお
願いします。

1月30日 島根県で起きた死亡事故で同じパトロール隊の方が亡くなられ悲しい思いです。児童はケガで済みました。



捨松すゑ板木隊長

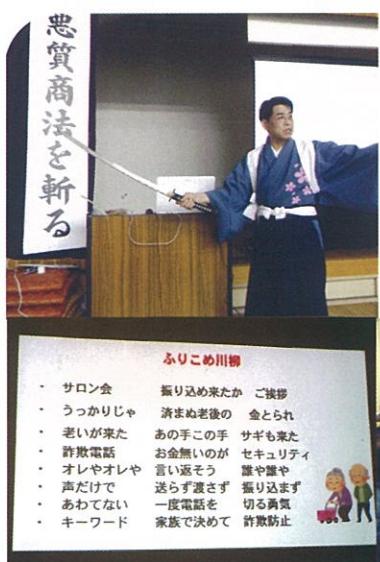


体に異常を感じたり、突発的事故や緊急に助けを求めるなどに頼りになるのが「緊急通報機器」。倉敷市がひとり暮らし高齢者等一定の条件に合う方を対象に貸与や給付を行つてゐる。

ひとり暮らしの高齢者に朗報

地域の安全を守ろう!

地域の安全を守るため自主防災組織結成等を目指し、1月29日(日)小川中公会堂でマリン事業として第3回目の防災をテーマとした講演会を開催した。



児島学区愛育委員会主催による健
康ウォーキングのつどいが去る12月9日
(金)小川中公会堂で開催された。
寒い中、コスモス広場や酒飲み地
蔵の散策を兼ねた児島小学校コース
と大正橋コースに別れて地域の方々
名が参加。



お互い様の心で ⑥

柳田内地区自治会長 柳田 昌平

ております。自治会長を拝命して以来私のスローガンはお互にい様の心で、児島小学校児童の安心・安全を自分の孫の安心・安全と捉え登下校の子供の行動を自治会員の時間の許す限り参加させて頂きたいと思っていることです。中地区自治会には

りん界島様は自分
の時間を削減して
子供の事を雨の日
も風の日も自分の
宝のように暖かく
思つていらっしゃ
います。私の目、
貴方の目、皆様の
目その関心が地域
を守り貴方を守り
安心安全へとつながる
と考えております。
コミュニティーはお



リン児島地区社協
主催の『高齢者サ
ロンの集い』が開
催され、今年も総
勢70名が参加する
記念すべきイベン
トとなつた。

出し物も、いま
最大の関心事「高
齢者の健康」の講
演に始まり日本舞
踊、そしてみんな

り、ジャンケンゲーム等参加型の楽しい催しで会場は笑いいっぱい、熱気ムンムン。仕上げは、児童学区婦人会の心のこもった手づくりちらし寿司で、皆さんご満悦の樂しい文化のひと時となつた。

時 忘 あ 製 な う 走 方 バ な • 測



恋愛を超えて④

お宅におじやま
するとイスにきちんと腰かけられて待つていてくださいました。秀子さんは七十一才の時ご主人を亡くされ今は娘さんと二人ぐらしです。何度も津からお嫁にこられ二男三女をもうけられ、家庭を守つてこられました。転んでも左手を痛める前は、手芸、大正琴といろいろなさつていたそうですが。九十六才の時、肺炎にかかり寝たきりになりましたが、見事に回復

えられました。今はデイサービスに行くのを楽しみにしていらっしゃいます。近くに住んでいる娘さんも来てくださり、なるべく出来ることは自分でするように見守つていらっしやるそうです。おしゃわせですね。

(いつまでもお元気でいてください)



桃山団地 沼池 秀子さん（100才）